

# 野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース／Bコース

## 運用報告書(全体版)

第11期（決算日2023年11月13日）

作成対象期間（2022年11月15日～2023年11月13日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2013年1月29日以降、無期限とします。	
運用方針	主として外国投資法人であるFTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIFのI (Mdis) JPY-HI/I (Mdis) JPY (以下「JPY限定為替ヘッジ・クラス/JPYクラス」といいます。)の円建ての外国投資証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネーマザーファンド受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券（国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。）を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。各証券への投資比率は、通常の状況においては、FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス/JPYクラスの外国投資証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。	
	投資する外国投資法人において、米ドル売り円買いの為替取引を行	投資する外国投資法人において、対円で為替ヘッジを目的とした為替取引を行ないません。
主な投資対象	野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース/Bコース FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY 限定為替ヘッジ・クラス/JPYクラス	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス/JPYクラスの円建ての外国投資証券および野村マネーマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コモディティ・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	野村マネーマザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース/Bコース	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行ないません。
	野村マネーマザーファンド	株式への投資は行ないません。
配分方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して配分します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt;Aコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 騰 落					中 率
	円		円		%	%	%	百万円	
7期(2019年11月13日)	9,675		0	△	4.4	0.0	—	98.6	104
8期(2020年11月13日)	9,025		0	△	6.7	0.0	—	98.6	76
9期(2021年11月15日)	8,658		0	△	4.1	0.0	—	96.9	14
10期(2022年11月14日)	7,093		0	△	18.1	0.0	—	98.7	10
11期(2023年11月13日)	6,875		0	△	3.1	0.0	—	97.3	10

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期首)	円		%	%	%	%
2022年11月14日	7,093		—	0.0	—	98.7
11月末	7,142		0.7	0.0	—	98.0
12月末	7,434		4.8	0.0	—	98.0
2023年1月末	7,792		9.9	0.0	—	98.3
2月末	7,283		2.7	0.0	—	98.3
3月末	7,398		4.3	0.0	—	97.6
4月末	7,393		4.2	0.0	—	97.6
5月末	7,180		1.2	0.0	—	96.8
6月末	7,318		3.2	0.0	—	97.2
7月末	7,467		5.3	0.0	—	97.3
8月末	7,193		1.4	0.0	—	97.2
9月末	6,847		△3.5	0.0	—	97.1
10月末	6,752		△4.8	0.0	—	97.3
(期末)						
2023年11月13日	6,875		△3.1	0.0	—	97.3

\*騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Bコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 金 騰 落					中 率
	円		円		%	%	%	百万円	
7期(2019年11月13日)	11,931		5	△	6.2	0.0	—	98.9	414
8期(2020年11月13日)	10,879		5	△	8.8	0.0	—	98.8	242
9期(2021年11月15日)	11,330		5		4.2	0.0	—	98.2	70
10期(2022年11月14日)	11,716		5		3.5	0.0	—	98.0	58
11期(2023年11月13日)	12,894		5		10.1	0.0	—	99.2	46

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	標準価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期首) 2022年11月14日	円		%	%	%	%
11月末	11,716	—	—	0.0	—	98.0
12月末	11,635	△	0.7	0.0	—	98.1
2023年1月末	11,789		0.6	0.0	—	97.9
2月末	12,002		2.4	0.0	—	98.1
3月末	11,828		1.0	0.0	—	98.2
4月末	11,769		0.5	0.0	—	98.7
5月末	11,877		1.4	0.0	—	98.8
6月末	12,188		4.0	0.0	—	99.1
7月末	12,828		9.5	0.0	—	99.4
8月末	12,681		8.2	0.0	—	98.5
9月末	12,864		9.8	0.0	—	98.2
10月末	12,606		7.6	0.0	—	99.3
11月末	12,487		6.6	0.0	—	98.5
(期末) 2023年11月13日						
	12,899		10.1	0.0	—	99.2

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

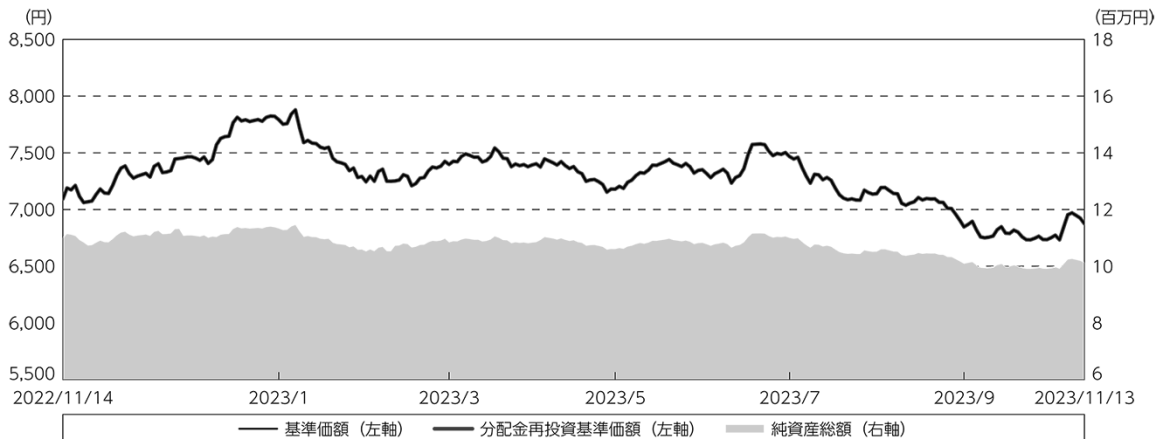
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：7,093円

期末：6,875円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 3.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2022年11月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

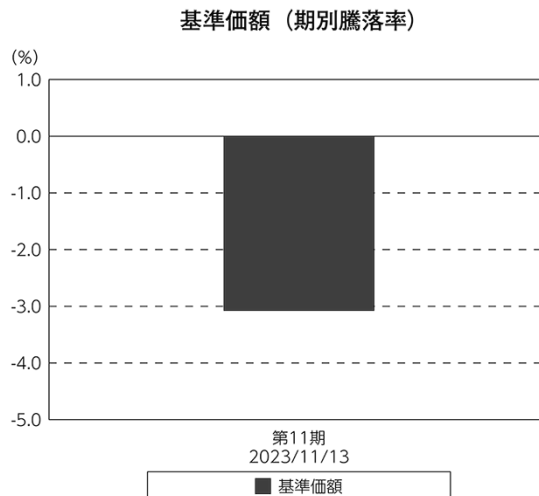
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのインカムゲイン(利息収入)
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・実質的に投資している先進国通貨、新興国通貨の対米ドルでのキャピタルゲイン(またはロス)
- ・米ドル売り円買いの為替予約取引等による為替ヘッジ・コスト

## <Aコース>

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

### ◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第11期
	2022年11月15日～ 2023年11月13日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,080

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

#### ※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年首(2022年11月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

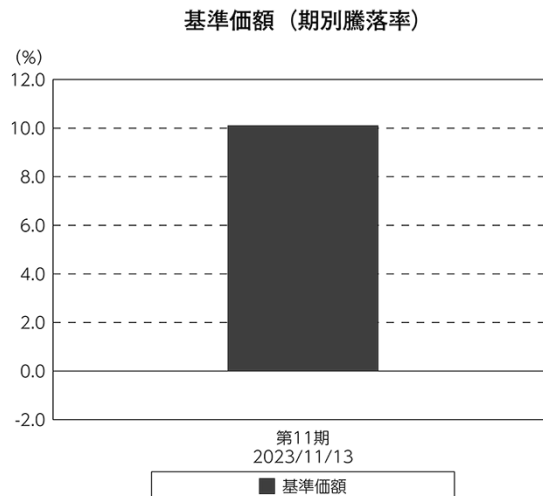
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのインカムゲイン(利息収入)
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・実質的に投資している先進国通貨、新興国通貨の対円でのキャピタルゲイン(またはロス)

## &lt;Bコース&gt;

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## ◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第11期
	2022年11月15日～ 2023年11月13日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.039%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,556

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

## <Aコース/Bコース>

### ○投資環境

#### 【債券市場】

当作成期の米国債券市場は、長期債利回りは上昇（価格は下落）しました。

当作成期の前半は、CPI（消費者物価指数）やPPI（生産者物価指数）が予想を下回り、インフレのピークアウトが意識されたことから、FRB（米連邦準備制度理事会）が利上げペースを緩めるとの見方が広がり、利回りは低下（価格は上昇）しました。その後は、米雇用統計で非農業部門の雇用者数が予想を大幅に上回り、早期の利上げ停止観測が後退したことから、利回りは上昇に転じました。しかし、米銀の相次ぐ経営破綻に加え、スイスの大手金融機関の経営不安が浮上し、リスク回避姿勢が強まると、利回りは再度低下しました。

当作成期の後半は、FRBによる金融引き締め長期化観測が強まったことに加え、米債務上限問題を巡って与野党が合意できるとの楽観が広がり、リスク選好的な債券売りが強まったことで、利回りは上昇しました。その後は、イスラエル情勢の緊迫化を受けて利回りが低下する局面もありましたが、米経済指標が全般的に景気の底堅さを示したことから、FRBによる金融引き締めの長期化観測が継続したため、利回りは上昇しました。

当作成期の欧州債券市場では、長期債利回りは上昇しました。

当作成期の前半は、ECB（欧州中央銀行）が利上げ幅を縮小すると観測が浮上したことや、中国における新型コロナウイルスの感染再拡大による行動規制の強化で欧州経済が減速すると懸念が高まったことなどから、利回りは低下しました。その後、ECBがインフレ抑制のため利上げを継続すると見方が意識されたことから利回りが上昇する局面もありましたが、スイスの大手金融機関の経営不安が浮上し、リスク回避姿勢が強まると、利回りは再び低下しました。

当作成期の後半は、米債務上限問題を巡る警戒感の後退などを通じて米長期金利が上昇したことを受けて、欧州市場でも利回りが上昇しました。その後は、インフレの高止まりを背景にECBが利上げを継続すると観測が根強い中、利回りは上昇傾向が続きました。しかし、イスラエル情勢の緊迫化を背景に投資家が安全資産への逃避を進めたことなどから、利回りが低下する局面もみられました。



## <Aコース/Bコース>

### 【為替市場】

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

当作成期の前半は、FRBが利上げペースを緩めるとの見方から、米ドル売り・円買いが優勢となりました。また、日銀が長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）で長期金利の上限引き上げを決定したことを受けて、日銀の大規模金融緩和が修正され、日米金利差が縮小するとの思惑が浮上すると、米ドル売り・円買いが一段と強まりました。その後、米雇用統計などの堅調な結果を受けて、FRBによる早期利上げ停止観測が後退すると、米ドルが対円で反発する局面もありましたが、欧米の金融システムに対する警戒感から、再び米ドル売り・円買いが優勢となりました。

当作成期の後半は、金融引き締め長期化が見込まれる米国と、大規模な金融緩和を続ける日本との金融政策の差が引き続き意識されたことが、米ドル高・円安の要因となりました。その後、米CPI、米PPIの結果を受けて、米ドル売り・円買いが強まる局面もありましたが、FRBの金融引き締め継続懸念による米国債利回りの上昇を受けて、再度米ドル買い・円売りが優勢となりました。

当作成期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

当作成期の前半は、日銀の大規模緩和が修正され、日欧金利差の縮小が意識されたことや、中国で新型コロナウイルス対策に対する抗議活動が広がり、同国政治の先行き不透明感や経済の悪化懸念から、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、ユーロ売り・円買いが強まりました。しかし、日銀の植田新総裁が現行の金融緩和策を当面継続する方針を示した一方で、ECBによる利上げ継続の見方が改めて意識されたことから、ユーロは対円で上昇しました。

当作成期の後半はECBによる利上げ打ち止めが近いとの観測が強まったことから、ユーロ売り・円買いが先行しました。その後は、ユーロ圏と日本の金融政策の方向性の違いに着目したユーロ買い・円売りが強まりましたが、日本の政府・日銀による為替介入への警戒感などから、ユーロは対円の高値圏で一進一退となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### 【野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース】

【野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース】は、当作成期を通して、主要投資対象である【FTSIF-テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF I(Mdis)JPY-H1】（以下、「JPY限定為替ヘッジ・クラス」といいます。）を概ね高位に組み入れ、【野村マネー マザーファンド】受益証券への投資も行ないました。

## ＜Aコース／Bコース＞

### [FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス] ＜デュレーション＞

デュレーション（金利感応度）\*は、2023年9月末で、4.8年程度としました。

\*デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

### ＜国・地域別配分＞

主な国・地域別配分については、2023年9月末で、インドネシア10.6%、マレーシア10.0%、ブラジル9.1%などとなりました。

### ＜通貨別配分＞

主な通貨別配分については、2023年9月末で、円、豪ドル、韓国ウォンなどを買い建てとしました。一方で、米ドルを売り建てとしました。

### ＜信用格付別構成＞

信用格付別構成については、2023年9月末で、投資適格70.8%、非投資適格21.3%、その他7.8%としました。

### ＜債券種別構成＞

債券種別構成については、2023年9月末で、国債等92.2%、社債0.0%、その他7.8%としました。

なお、[FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス]において、ポートフォリオの通貨配分にかかわらず、純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り・円買いの為替予約取引等により、対円での為替ヘッジを行いません。

### [野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース]

[野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース]は、当作成期を通して、主要投資対象である[FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIFI (Mdis) JPY]（以下、「JPYクラス」といいます。）を概ね高位に組み入れ、[野村マネー マザーファンド] 受益証券への投資も行ないました。

## <Aコース/Bコース>

### [FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス]

#### <デュレーション>

デュレーション（金利感応度）\*は、2023年9月末で、4.8年程度としました。

\*デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

#### <国・地域別配分>

主な国・地域別配分については、2023年9月末で、インドネシア10.6%、マレーシア10.0%、ブラジル9.1%などとしました。

#### <通貨別配分>

主な通貨別配分については、2023年9月末で、円、豪ドル、韓国ウォンなどを買って建てました。一方で、米ドルを売り建てとしました。

#### <信用格付別構成>

信用格付別構成については、2023年9月末で、投資適格70.8%、非投資適格21.3%、その他7.8%としました。

#### <債券種別構成>

債券種別構成については、2023年9月末で、国債等92.2%、社債0.0%、その他7.8%としました。

### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

## ◎今後の運用方針

### [野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース]

ファンドの商品性に従い [FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY 限定為替ヘッジ・クラス] への投資比率を、引き続き高位に維持する方針です。

## ＜Aコース/Bコース＞

## [FTSIF- テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス]

新興国を含む世界各国の国債、政府機関債、社債等（現地通貨建てを含みます。）を主要投資対象とし、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンの最大化をめざして運用を行ないます。また、ポートフォリオの通貨配分にかかわらず、純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り・円買いの為替予約取引等により、対円での為替ヘッジを行ないます。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が長期化する中、世界経済や金融市場では今後もリスクが浮上する可能性があります。欧州のエネルギー不足のリスクは現時点で後退しつつあると考えているものの、この先の冬場の状況にもまだ注意が必要となります。軍事侵攻の行方や、軍事侵攻によってもたらされる将来のイベントリスクは依然不透明であり、今後の動向を注視しています。また他の地政学的リスクとして、米中関係を注視しています。米中関係の緊張の一層の高まりや地域紛争の可能性が他のアジア諸国に影響を及ぼす可能性があります。

当面の運用にあたり、フランクリンテンプレートン社では、一部の国のリスクに対して前向きな見方を維持しており、引き続き2点を主要テーマとして考えています。①ビジネス活動が活発で、経常収支が黒字であり、健全な財政政策および高い経済成長が期待できる国（特にアジア諸国）を中心に通貨エクスポージャーを積極的に取得する。②ファンダメンタルズが良好と判断されるソブリン債への投資機会を追求する。

インフレや金利局面が転機を迎え投資機会がもたらされると見込まれる一部の国のデレレーションを長期化し、中国の経済活動の再開により恩恵を受けると予想される国を強気にみています。フランクリンテンプレートン社の各国のファンダメンタルズ分析と米ドルが調整に向かうという見通しに基づき、ソブリン債市場においては、非米ドル建て資産、特に一部の新興国とアジアの現地通貨建てソブリン債に最も大きな投資機会があると考えています。

地域別では新興国市場の中でアジアが引き続き突出していると考えます。中国の景気回復の足取りは予想以上に鈍いものの、政府は景気回復の加速に向けて様々なセクターを対象に財政政策などの支援策を表明しており、経済活動への好影響が周辺諸国にも波及すると予想されます。また、ラテンアメリカの一部の国では、中央銀行が積極的に政策対応を進め、利上げ局面が既にピークを迎えている、あるいは利下げに転じている国もあります。中でも、ブラジルなどを強気に見ています。通貨については韓国ウォン、インドネシアルピア、インドルピー、マレーシアリングットなどを対米ドルで買い建てとする方針です。

## [野村DCテンプレートン・トータル・リターン Bコース]

ファンドの商品性に従い [FTSIF- テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス] への投資比率を、引き続き高位に維持する方針です。

## ＜Aコース／Bコース＞

### [FTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス]

新興国を含む世界各国の国債、政府機関債、社債等（現地通貨建てを含みます。）を主要投資対象とし、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンの最大化をめざして運用を行ないます。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が長期化する中、世界経済や金融市場では今後もリスクが浮上する可能性があります。欧州のエネルギー不足のリスクは現時点で後退しつつあると考えているものの、この先の冬場の状況にもまだ注意が必要となります。軍事侵攻の行方や、軍事侵攻によってもたらされる将来のイベントリスクは依然不透明であり、今後の動向を注視しています。また他の地政学的リスクとして、米中関係を注視しています。米中関係の緊張の一層の高まりや地域紛争の可能性が他のアジア諸国に影響を及ぼす可能性があります。

当面の運用にあたり、フランクリンテンプレートン社では、一部の国のリスクに対して前向きな見方を維持しており、引き続き2点を主要テーマとして考えています。①ビジネス活動が活発で、経常収支が黒字であり、健全な財政政策および高い経済成長が期待できる国（特にアジア諸国）を中心に通貨エクスポージャーを積極的に取得する。②ファンダメンタルズが良好と判断されるソブリン債への投資機会を追求する。

インフレや金利局面が転機を迎え投資機会がもたらされると見込まれる一部の国のデレレーションを長期化し、中国の経済活動の再開により恩恵を受けると予想される国を強気にみています。フランクリンテンプレートン社の各国のファンダメンタルズ分析と米ドルが調整に向かうという見通しに基づき、ソブリン債市場においては、非米ドル建て資産、特に一部の新興国とアジアの現地通貨建てソブリン債に最も大きな投資機会があると考えています。

地域別では新興国市場の中でアジアが引き続き突出していると考えます。中国の景気回復の足取りは予想以上に鈍いものの、政府は景気回復の加速に向けて様々なセクターを対象に財政政策などの支援策を表明しており、経済活動への好影響が周辺諸国にも波及すると予想されます。また、ラテンアメリカの一部の国では、中央銀行が積極的に政策対応を進め、利上げ局面が既にピークを迎えている、あるいは利下げに転じている国もあります。中でも、ブラジルなどを強気に見ています。通貨については韓国ウォン、インドネシアルピア、インドルピー、マレーシアリングットなどを対米ドルで買い建てとする方針です。

### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご留意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2022年11月15日～2023年11月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 49	% 0.669	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(30)	(0.417)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(16)	(0.219)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 2)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	49	0.671	
期中の平均基準価額は、7,266円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

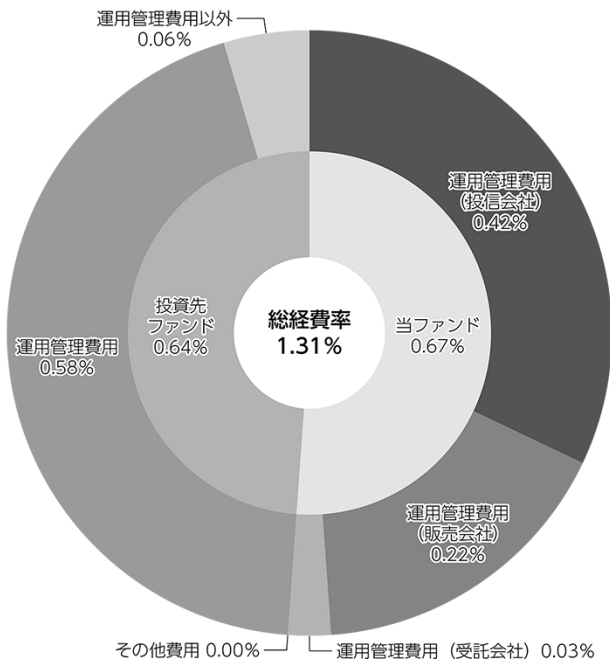
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Aコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.31%です。



(単位: %)

総経費率①+②+③	1.31
①当ファンドの費用の比率	0.67
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.58
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。  
 (注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。  
 (注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。  
 (注) 各比率は、年率換算した値です。  
 (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。  
 (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。  
 (注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。  
 (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。  
 (注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。  
 (注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。  
 (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2022年11月15日～2023年11月13日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	FTSIF - テンブルトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス	1,015	591	1,276	770
			千円		千円

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年11月15日～2023年11月13日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース&gt;

該当事項はございません。

## &lt;野村マネー マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 3,519	百万円 17	% 0.5	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月13日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)			
		口数	口数	評価額	比率
				千円	%
	FTSIF - テンブルトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス	18,533	18,272	9,846	97.3
	合計	18,533	18,272	9,846	97.3

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。



## &lt;Aコース&gt;

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 9,846	% 96.5
野村マネー マザーファンド	10	0.1
コール・ローン等、その他	349	3.4
投資信託財産総額	10,205	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## &lt;Aコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,205,251
コール・ローン等	294,744
投資信託受益証券(評価額)	9,846,560
野村マネー マザーファンド(評価額)	10,009
未収配当金	53,938
(B) 負債	89,277
未払金	53,938
未払信託報酬	35,208
その他未払費用	131
(C) 純資産総額(A-B)	10,115,974
元本	14,714,653
次期繰越損益金	△ 4,598,679
(D) 受益権総口数	14,714,653口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,875円

(注) 期首元本額は15,484,416円、期中追加設定元本額は445,338円、期中一部解約元本額は1,215,101円、1口当たり純資産額は0.6875円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額3,217円。

## ○損益の状況 (2022年11月15日～2023年11月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	586,556
受取配当金	586,573
支払利息	△ 17
(B) 有価証券売買損益	△ 844,190
売買益	24,373
売買損	△ 868,563
(C) 信託報酬等	△ 72,135
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 329,769
(E) 前期繰越損益金	△ 3,468,739
(F) 追加信託差損益金	△ 800,171
(配当等相当額)	( 4,834,565)
(売買損益相当額)	(△5,634,736)
(G) 計(D+E+F)	△ 4,598,679
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 4,598,679
追加信託差損益金	△ 800,171
(配当等相当額)	( 4,834,565)
(売買損益相当額)	(△5,634,736)
分配準備積立金	2,641,033
繰越損益金	△ 6,439,541

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2022年11月15日～2023年11月13日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2022年11月15日～ 2023年11月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	514,427円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	4,834,565円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,126,606円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	7,475,598円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,080円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

## &lt;Aコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。

## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2022年11月15日～2023年11月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	82	0.669	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(51)	(0.417)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(27)	(0.219)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	82	0.671	
期中の平均基準価額は、12,212円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

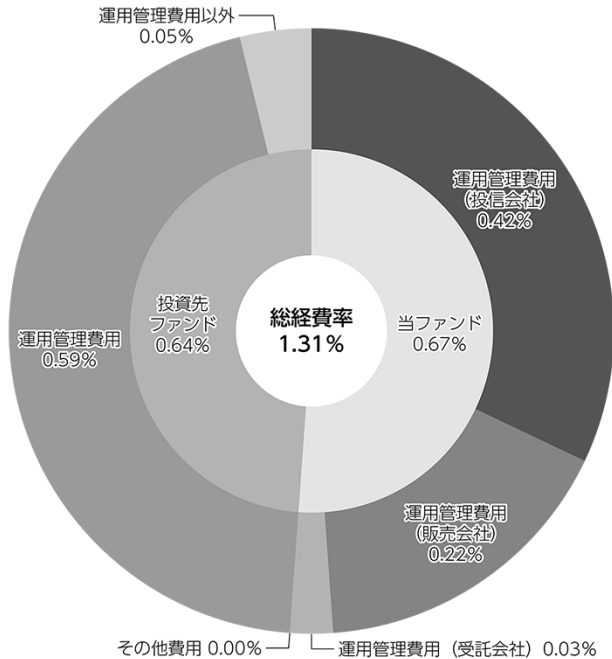
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Bコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.31%です。



(単位: %)

総経費率①+②+③	1.31
①当ファンドの費用の比率	0.67
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.59
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。  
 (注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。  
 (注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。  
 (注) 各比率は、年率換算した値です。  
 (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。  
 (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。  
 (注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。  
 (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。  
 (注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。  
 (注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。  
 (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2022年11月15日～2023年11月13日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス	3,628	2,999	20,485	17,250

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年11月15日～2023年11月13日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース&gt;

該当事項はございません。

## &lt;野村マネー マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公社債	百万円 3,519	百万円 17	% 0.5	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月13日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)	当期		期末
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス	70,967	54,109	45,928	99.2
	合計	70,967	54,109	45,928	99.2

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## &lt;Bコース&gt;

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 45,928	% 97.9
野村マネー マザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	991	2.1
投資信託財産総額	46,929	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	46,929,224
コール・ローン等	740,578
投資信託受益証券(評価額)	45,928,874
野村マネー マザーファンド(評価額)	10,009
未収配当金	249,763
(B) 負債	638,981
未払金	249,763
未払収益分配金	17,950
未払解約金	191,701
未払信託報酬	179,048
その他未払費用	519
(C) 純資産総額(A-B)	46,290,243
元本	35,901,196
次期繰越損益金	10,389,047
(D) 受益権総口数	35,901,196口
1万円当たり基準価額(C/D)	12,894円

(注) 期首元本額は50,041,044円、期中追加設定元本額は263,585円、期中一部解約元本額は14,403,433円、1口当たり純資産額は1,2894円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額16,412円。

## ○損益の状況 (2022年11月15日～2023年11月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,529,005
受取配当金	2,529,219
支払利息	△ 214
(B) 有価証券売買損益	2,075,911
売買益	2,738,991
売買損	△ 663,080
(C) 信託報酬等	△ 368,287
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	4,236,629
(E) 前期繰越損益金	△ 378,810
(F) 追加信託差損益金	6,549,178
(配当等相当額)	( 15,240,607)
(売買損益相当額)	(△ 8,691,429)
(G) 計(D+E+F)	10,406,997
(H) 収益分配金	△ 17,950
次期繰越損益金(G+H)	10,389,047
追加信託差損益金	6,549,178
(配当等相当額)	( 15,240,607)
(売買損益相当額)	(△ 8,691,429)
分配準備積立金	11,889,229
繰越損益金	△ 8,049,360

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2022年11月15日～2023年11月13日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2022年11月15日～ 2023年11月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,326,747円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	15,240,607円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	9,580,432円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	27,147,786円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	7,561円
g. 分配金	17,950円
h. 分配金(1万円当たり)	5円



<Bコース>

○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	5円
------------------	----

○お知らせ

---

該当事項はございません。

# FTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス／JPYクラス

2023年3月31日決算

(計算期間:2022年4月1日～2023年3月31日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
主要投資対象	新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券(国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。)
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券(国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。)を主要投資対象として、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンを最大化をめざして運用を行ないます。</li> <li>・ ファンドは、投資適格および非投資適格の債券に投資を行ないます。</li> <li>・ 効率的な運用を行なうために、債券先物、為替予約、為替先渡し取引、スワップ取引やオプション取引等の金融デリバティブ取引も活用します。</li> <li>・ ファンドは、モーゲージ証券、アセットバック証券、転換社債等に投資を行なう場合があります。</li> <li>・ JPY 限定為替ヘッジ・クラスは、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度、米ドル売り円買いの為替予約取引等により、対円で為替ヘッジを行なうことを基本とします。</li> <li>・ JPY クラスは、原則として為替ヘッジを行ないません。</li> </ul>
運用会社	フランクリン・アドバイザーズ・インク
保管会社	JPモルガン・SE-ルクセンブルグ支店
管理会社	フランクリン・テンプレートン・インターナショナル・サービスズ・エス・エイ・アール・エル

\*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

FTSIF - テンプレート・グローバル・トータル・リターン SIF

純資産計算書

2023年3月31日現在

(米ドル)

**資産**

投資有価証券-時価	236,640,012
現金	21,586,898
投資有価証券売却未収入金	8,567,216
未収利息	3,397,332
外国為替先渡契約未実現評価益	1,952,308
金利スワップ契約未実現評価益	1,036,167
その他未収入金	13
<b>資産合計</b>	<b>273,179,946</b>

**負債**

投資有価証券購入未払金	8,607,284
未払解約金	22,598
未払運用報酬	120,561
外国為替先渡契約未実現評価損	1,675,756
未払税金および未払費用	83,419
<b>負債合計</b>	<b>10,509,618</b>

**純資産合計**

**262,670,328**

**発行済口数**

**一口当たり純資産価額**

**クラス**

I (Mdis) JPY	42,049,509.799	804.19
I (Mdis) JPY-H1	1,744,962.694	604.54

1口当たり純資産価額は、そのクラスの通貨で表示されています。

## FTSIF - テンプルトン・グローバル・トータル・リターン SIF

## 損益および純資産変動計算書

2023年3月31日に終了した計算期間

(米ドル)

<b>期首純資産額</b>	350,452,269
<b>収益</b>	
債券利息(税引後)	16,578,224
預金利息	81,514
スワップ利息	74,624
<b>収益合計</b>	16,734,362
<b>費用</b>	
運用報酬	1,563,583
管理・名義書換代理人報酬	199,001
役員報酬	10,187
年次税	26,809
保管費用	60,057
監査費用	9,002
印刷・出版費用	9
その他費用	17,981
<b>費用合計</b>	1,886,629
関係法人からの費用戻入	0
<b>純費用合計</b>	1,886,629
<b>投資純利益(損失)</b>	
投資有価証券	(47,380,536)
外国為替先渡契約	(12,125,391)
金利スワップ契約	411,396
オプション契約	(729,465)
外国為替取引	(3,044,927)
<b>投資純利益(損失)合計</b>	(62,868,923)
<b>当期実現純損益</b>	(48,021,190)
<b>未実現評価益(評価損)の純変動</b>	
投資有価証券	8,714,642
外国為替先渡契約	5,365,401
金利スワップ契約	881,502
オプション契約	735,427
外国為替取引	51,970
キャピタルゲイン課税引当	6,275
<b>未実現評価益(評価損)の純変動合計</b>	15,755,217
<b>運用による純資産の増減額</b>	(32,265,973)
<b>元本異動等</b>	
追加設定額	17,357,895
解約額	(55,401,120)
追加設定・一部解約時の収益調整	(84,498)
分配金額	(17,388,245)
<b>元本異動による純資産の増減合計</b>	(55,515,968)
<b>期末純資産額</b>	262,670,328

## 組入資産の明細

2023年3月31日現在

数量/額面	銘柄	国 コード	取引 通貨	評価額 (米ドル)	対純 資産 比率 (%)
	証券取引所に上場している譲渡可能有価証券 公社債 国債証券および地方債証券				
32,705,000,000	Korea Treasury 0.875%12/10/2023	KOR	KRW	24,628,429	9.38
158,485,000,000	Indonesia Government Bond 5.5%04/15/2026	IDN	IDR	10,314,816	3.93
49,900,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10%01/01/2027	BRA	BRL	9,268,554	3.53
54,020,000	Brazil Letras do Tesouro Nacional 0%01/01/2025	BRA	BRL	8,723,942	3.32
127,280,000,000	Indonesia Government Bond 7%02/15/2033	IDN	IDR	8,639,116	3.29
588,300,000	India Government Bond 7.27%04/08/2026	IND	INR	7,182,213	2.73
3,181,600,000	Hungary Government Bond 4.75%11/24/2032	HUN	HUF	6,896,612	2.63
28,093,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 10%07/24/2024	COL	COP	5,977,798	2.28
111,690,000	Mexican Bonos 7.5%05/26/2033	MEX	MXN	5,653,643	2.15
75,680,000,000	Indonesia Government Bond 5.125%04/15/2027	IDN	IDR	4,841,461	1.84
4,278,000	Germany Treasury Bill, Reg. S 0%10/18/2023	DEU	EUR	4,567,571	1.74
7,330,000	Australia Government Bond, Reg. S 0.5%09/21/2026	AUS	AUD	4,507,603	1.72
48,108,000	Norway Government Bond, Reg. S, 144A 1.75%03/13/2025	NOR	NOK	4,478,888	1.70
12,690,000	Ecuador Government Bond, Reg. S 2.5%07/31/2035	ECU	USD	4,283,614	1.63
1,793,200,000	Hungary Government Bond 1%11/26/2025	HUN	HUF	4,027,479	1.53
5,230,000	Australia Government Bond, Reg. S 4.25%04/21/2026	AUS	AUD	3,628,856	1.38
3,443,000	Bundesschatzanweisungen, Reg. S 0.4%09/13/2024	DEU	EUR	3,610,885	1.37
264,100,000	India Government Bond 7.1%04/18/2029	IND	INR	3,191,979	1.22
16,009,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 7.5%08/26/2026	COL	COP	3,097,167	1.18
17,492,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 7.75%09/18/2030	COL	COP	3,071,353	1.17
3,740,000	Dominican Republic Government Bond, Reg. S 5.875%01/30/2060	DOM	USD	2,873,446	1.09
4,540,000	Australia Government Bond, Reg. S 0.25%11/21/2025	AUS	AUD	2,831,823	1.08
14,524,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 6.25%11/26/2025	COL	COP	2,796,341	1.06
14,920,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10%01/01/2031	BRA	BRL	2,585,272	0.98
3,160,000	Dominican Republic Government Bond, Reg. S 5.3%01/21/2041	DOM	USD	2,471,062	0.94
4,970,000	Ecuador Government Bond, Reg. S 5.5%07/31/2030	ECU	USD	2,335,108	0.89
3,420,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.5%01/31/2047	EGY	USD	1,994,541	0.76
3,020,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.3%09/30/2033	EGY	USD	1,862,102	0.71
2,460,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 4.45%07/07/2031	MNG	USD	1,836,783	0.70
10,360,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 5.75%11/03/2027	COL	COP	1,803,459	0.69
1,556,000	Bundesrepublik Deutschland, Reg. S 6.25%01/04/2024	DEU	EUR	1,730,289	0.66
1,586,000	Bundesschatzanweisungen, Reg. S 0%10/18/2024	DEU	EUR	1,650,223	0.63
2,670,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.75%09/30/2051	EGY	USD	1,567,760	0.60
126,000,000	India Government Bond 7.59%01/11/2026	IND	INR	1,552,668	0.59
8,946,800,000	Colombia Titulos De Tesoreria 7%03/26/2031	COL	COP	1,479,161	0.56
1,515,000,000	Korea Treasury 3.375%09/10/2023	KOR	KRW	1,159,917	0.44
20,100,000	Mexican Bonos 8.5%05/31/2029	MEX	MXN	1,098,359	0.42
6,860,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 7%06/30/2032	COL	COP	1,092,558	0.42
933,000	Germany Treasury Bill, Reg. S 0%09/20/2023	DEU	EUR	998,494	0.38
1,200,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 3.5%07/07/2027	MNG	USD	960,000	0.37
4,995,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 6%04/28/2028	COL	COP	860,537	0.33
9,022,000	Norway Government Bond, Reg. S, 144A 1.5%02/19/2026	NOR	NOK	827,087	0.31
1,380,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.875%05/29/2050	EGY	USD	817,941	0.31
8,733,454	Ghana Government Bond 5%02/15/2028	GHA	GHS	681,095	0.26
1,880,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.2%05/11/2027*	LKA	USD	677,190	0.26

数量/額面	銘柄	国 コード	取引 通貨	評価額 (米ドル)	対純 資産 比率 (%)
8,733,454	Ghana Government Bond 5%02/16/2027	GHA	GHS	666,021	0.25
780,000	Dominican Republic Government Bond, Reg. S 6.4%06/05/2049	DOM	USD	653,621	0.25
8,151,224	Ghana Government Bond 5%02/13/2029	GHA	GHS	622,173	0.24
8,151,224	Ghana Government Bond 5%02/12/2030	GHA	GHS	605,091	0.23
8,151,224	Ghana Government Bond 5%02/11/2031	GHA	GHS	593,718	0.23
8,151,224	Ghana Government Bond 5%02/10/2032	GHA	GHS	591,533	0.22
8,151,224	Ghana Government Bond 5%02/08/2033	GHA	GHS	588,102	0.22
870,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.5%02/16/2061	EGY	USD	472,946	0.18
710,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.625%05/29/2032	EGY	USD	452,625	0.17
154,200,000	Hungary Government Bond 3%10/27/2027	HUN	HUF	335,045	0.13
992,000	Ecuador Government Bond, Reg. S 1.5%07/31/2040	ECU	USD	301,850	0.11
650,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.85%11/03/2025*	LKA	USD	240,535	0.09
1,664,000,000	Colombia Titulos De Tesoreria 6.25%07/09/2036	COL	COP	226,561	0.09
350,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.903%02/21/2048	EGY	USD	194,953	0.07
310,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.7%03/01/2049	EGY	USD	182,211	0.07
200,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 5.125%04/07/2026	MNG	USD	177,500	0.07
400,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.35%06/28/2024*	LKA	USD	144,980	0.05
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 5.75%04/18/2023*	LKA	USD	72,015	0.03
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.75%04/18/2028*	LKA	USD	72,009	0.03
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 7.85%03/14/2029*	LKA	USD	71,993	0.03
				<u>178,400,677</u>	<u>67.92</u>
	公社債計			<u>178,400,677</u>	<u>67.92</u>
	その他規制市場で取引される譲渡可能有価証券				
	公社債				
	国債証券および地方債証券				
50,380,000	Malaysia Government Bond 3.899%11/16/2027	MYS	MYR	11,592,895	4.41
24,670,000	Malaysia Government Bond 3.906%07/15/2026	MYS	MYR	5,683,137	2.16
193,290,000	Thailand Government Bond 0.75%09/17/2024	THA	THB	5,571,552	2.12
737,000,000	Japan Treasury Bill 0%05/10/2023	JPN	JPY	5,553,015	2.11
734,000,000	Japan Treasury Bill 0%02/20/2024	JPN	JPY	5,535,687	2.11
554,500,000	Japan Treasury Bill 0%09/20/2023	JPN	JPY	4,180,807	1.59
147,920,000	Thailand Government Bond 1%06/17/2027	THA	THB	4,159,910	1.58
124,850,000	Bank of Thailand 0.66%11/22/2023	THA	THB	3,627,914	1.38
12,460,000	Malaysia Government Bond 3.955%09/15/2025	MYS	MYR	2,866,960	1.09
8,270,000	Malaysia Government Bond 3.733%06/15/2028	MYS	MYR	1,877,440	0.72
217,500,000	Japan Treasury Bill 0%10/20/2023	JPN	JPY	1,640,064	0.63
6,170,000	Malaysia Government Bond 3.9%11/30/2026	MYS	MYR	1,418,392	0.54
5,550,000	Malaysia Government Bond 3.882%03/14/2025	MYS	MYR	1,273,728	0.49
161,700,000	Japan Treasury Bill 0%04/10/2023	JPN	JPY	1,218,061	0.46
154,800,000	Japan Treasury Bill 0%06/19/2023	JPN	JPY	1,166,636	0.44
62,000,000	Japan Treasury Bill 0%12/20/2023	JPN	JPY	467,573	0.18
1,600,000	Malaysia Government Bond 3.502%05/31/2027	MYS	MYR	362,017	0.14
190,000	Malaysia Government Bond 3.892%03/15/2027	MYS	MYR	43,547	0.02
				<u>58,239,335</u>	<u>22.17</u>
	公社債計			<u>58,239,335</u>	<u>22.17</u>
	合計			<u>236,640,012</u>	<u>90.09</u>

\*デフォルト中

# 野村マネー マザーファンド

## 運用報告書

第21期（決算日2023年8月21日）

作成対象期間（2022年8月20日～2023年8月21日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行ないません。

### 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	落中率			
17期(2019年8月19日)	円 10,205		% △0.0	% 59.3	% —	百万円 8,458
18期(2020年8月19日)	10,203		△0.0	68.2	—	3,175
19期(2021年8月19日)	10,200		△0.0	60.1	—	9,159
20期(2022年8月19日)	10,199		△0.0	57.5	—	7,850
21期(2023年8月21日)	10,196		△0.0	5.7	—	6,733

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2022年8月19日	円 10,199		% —	% 57.5	% —
8月末	10,199		0.0	58.4	—
9月末	10,198		△0.0	48.5	—
10月末	10,198		△0.0	44.4	—
11月末	10,198		△0.0	34.4	—
12月末	10,198		△0.0	20.7	—
2023年1月末	10,198		△0.0	16.4	—
2月末	10,197		△0.0	25.4	—
3月末	10,197		△0.0	22.8	—
4月末	10,197		△0.0	26.2	—
5月末	10,197		△0.0	14.3	—
6月末	10,196		△0.0	9.1	—
7月末	10,196		△0.0	4.3	—
(期末) 2023年8月21日	10,196		△0.0	5.7	—

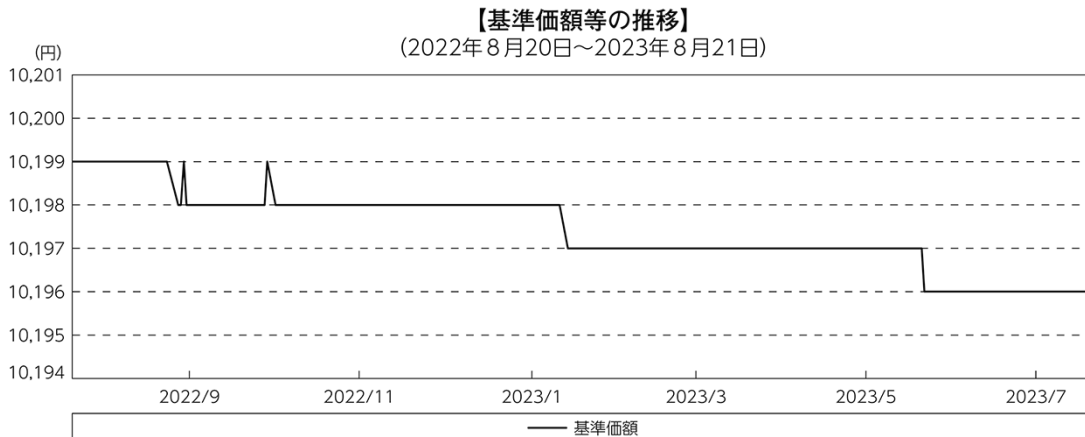
\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。



## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

### ○投資環境

国内経済は、消費や雇用環境など景気全般に持ち直しの動きが見られました。このような中、日銀は2022年12月の金融政策決定会合で、長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の運用を一部見直し、長期金利の許容変動幅を $\pm 0.5\%$ と、従来の $\pm 0.25\%$ から拡大することを決定しました。また、2023年7月には、イールドカーブ・コントロールの運用を更に柔軟化し、従前の上限であった $+0.5\%$ からの上振れを容認し、実質的な長期金利の上限を $+1\%$ とすることを決定しました。

TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、期を通じて $-0.10\% \sim -0.30\%$ 程度で推移しました。また、無担保コール翌日物金利は $-0.01\% \sim -0.08\%$ 程度で推移しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日銀によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 8 月20日～2023年 8 月21日)

該当事項はございません。

## ○ 売買及び取引の状況

(2022年 8 月20日～2023年 8 月21日)

## 公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	地方債証券	千円 4,557,523	千円 503,685 (4,569,320)
	特殊債券	2,284,885	— (5,187,000)
	社債券 (投資法人債券を含む)	300,407	— (1,000,000)

\*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

\*社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

## ○ 利害関係人との取引状況等

(2022年 8 月20日～2023年 8 月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年8月21日現在)

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
地方債証券	230,000 (230,000)	230,079 (230,079)	3.4 (3.4)	— (—)	— (—)	— (—)	3.4 (3.4)
特殊債券 (除く金融債)	54,000 ( 54,000)	54,051 ( 54,051)	0.8 (0.8)	— (—)	— (—)	— (—)	0.8 (0.8)
普通社債券 (含む投資法人債券)	100,000 (100,000)	100,043 (100,043)	1.5 (1.5)	— (—)	— (—)	— (—)	1.5 (1.5)
合 計	384,000 (384,000)	384,175 (384,175)	5.7 (5.7)	— (—)	— (—)	— (—)	5.7 (5.7)

\* ( )内は非上場債で内書きです。

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

## (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	額	償 還 年 月 日
<b>地方債証券</b>	%	千円	千円		
東京都 公募第724回	0.7	10,000	10,005	2023/9/20	
大阪府 公募(5年)第155回	0.001	100,000	100,000	2023/10/30	
京都府 公募平成25年度第7回	0.8	90,000	90,058	2023/9/19	
愛知県 公募平成25年度第15回	0.699	10,000	10,012	2023/10/25	
福岡県 公募平成25年度第4回	0.816	20,000	20,003	2023/8/25	
小 計		230,000	230,079		
<b>特殊債券(除く金融債)</b>					
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第200回	0.801	34,000	34,030	2023/9/29	
地方公共団体金融機構債券 第54回	0.73	10,000	10,019	2023/11/28	
西日本高速道路 第47回	0.07	10,000	10,002	2023/12/20	
小 計		54,000	54,051		
<b>普通社債券(含む投資法人債券)</b>					
三井住友ファイナンス&リース 第21回社債間限定同順位特約付	0.18	100,000	100,043	2023/11/27	
小 計		100,000	100,043		
合 計		384,000	384,175		

\*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年8月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 384,175	% 5.7
コール・ローン等、その他	6,358,969	94.3
投資信託財産総額	6,743,144	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年8月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,743,144,910
コール・ローン等	6,358,433,056
公社債(評価額)	384,175,187
未収利息	210,342
前払費用	326,325
(B) 負債	10,011,425
未払金	10,002,200
未払利息	9,225
(C) 純資産総額(A-B)	6,733,133,485
元本	6,603,862,387
次期繰越損益金	129,271,098
(D) 受益権総口数	6,603,862,387口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,196円

(注) 期首元本額は7,697,164,972円、期中追加設定元本額は6,899,643,779円、期中一部解約元本額は7,992,946,364円、1口当たり純資産額は1.0196円です。

## ○損益の状況 (2022年8月20日～2023年8月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	10,224,214
受取利息	11,704,539
その他収益金	26,370
支払利息	△ 1,506,695
(B) 有価証券売買損益	△ 12,018,108
売買損	△ 12,018,108
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,793,894
(D) 前期繰越損益金	153,116,866
(E) 追加信託差損益金	135,776,221
(F) 解約差損益金	△ 157,828,095
(G) 計(C+D+E+F)	129,271,098
次期繰越損益金(G)	129,271,098

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	2,663,398,020
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Kプライス(適格機関投資家専用)	1,486,454,639
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	1,248,281,712
野村アンジェロ・ゴードンDCファンド(為替ヘッジあり)2210(適格機関投資家転売制限付)	730,584,834
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	158,756,834
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
ノムラ・アジア・シリーズ(マネープール・ファンド)	68,496,125
野村世界高金利通貨投信	34,318,227
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
ネクストコア	2,282,012

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)年2回決算型	980,297
グローバル・ストック Bコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	398,357
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	373,897
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)毎月分配型	149,947
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	132,547
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)毎月分配型	123,377
グローバル・ストック Dコース	116,529
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)毎月分配型	98,261

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)	98,001
(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)	98,001
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信(インドルピアコース)年2回決算型	63,772
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	27,600
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)毎月分配型	23,859

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)年2回決算型	18,851
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	14,308
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)年2回決算型	13,042
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド(米ドル売り円買い)(野村SMA・EW向け)	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)年2回決算型	3,114
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)毎月分配型	966

## 〇お知らせ

該当事項はございません。